

令和5年度 第3回野辺地警察署協議会 議事録

1 開催日時

令和6年2月9日(金) 10:03 ~ 10:46

2 開催場所

野辺地警察署 訓受室

3 出席者

- 協議会委員 5人
野坂幸子会長、杉山徹副会長、川畑和光委員、村木亜弓委員、葛西奈栄子委員
- 警察署 7人
署長、次長、刑事生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長、警務会計課長代理

4 開催内容

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 署長挨拶
- (4) 議事
令和5年度における取組課題の推進状況及び総括について

ア 警務会計課

取組課題『警察力の最大化に向けた組織作りの推進』

- (ア) 働きやすい職場環境の構築
- (イ) 将来を担う若手警察官の育成

イ 刑事生活安全課

取組課題『特殊詐欺及び窃盗事件抑止活動の推進』

- (ア) 主な事件・事案対応状況
- (イ) 令和5年度における特殊詐欺事件及び窃盗事件の状況
- (ウ) その他防犯活動の推進状況

ウ 地域課

取組課題『地域住民の声に応える活動の推進』

- (ア) 警戒、広報活動の推進状況
- (イ) 地域安全活動の状況

エ 交通課

取組課題『交通死亡事故抑止対策の推進』

- (ア) 管内の交通事故発生状況
- (イ) 下北縦貫道路の状況

オ 警備課

取組課題『緊急事態等発生時における警備諸対策の推進』

- (ア) 管内の災害発生状況と災害対策推進状況
- (イ) 各種訓練・教養実施状況

5 質疑応答

- 能登半島の地震について、報道等では自衛隊が早期に現場に入っているように見えたが、警察は何をしていたのか知りたい。
また、被災地での窃盗などの犯罪も報道されているところ、警察は現場で何をしているのか知りたい。

[回答] 警察では、災害発生時の即応部隊として『広域緊急援助隊』を組織しており、今次震災にも早期に出動して、被災県警察とともに捜索、緊急交通路確保等の活動を行っていた。

1月10日以降、本県警察からも、警備部隊、交通部隊、自動車警ら部隊等が続々と派遣され、捜索、交通規制、防犯活動等に従事している。

6 要望、年間を通じた感想等

- 今後下北縦貫道路が横浜まで延伸となるが、イベント時期の対策等、今から検討してほしい。
- 外国人による殺人、窃盗等の報道をよく目にするが、彼らが犯罪を引き起こさないよう注意してほしい。
- 野辺地警察署管内は、比較的平和な方なのだと感じている。
委員に委嘱されて以降、ニュースの内容がそれまで以上に気になるとともに、自分が警

察の応援者になってきている。

- 委員に委嘱されて会議に出席し、「意外と事件や事故が起きているんだ」という印象を持っているが、これまでそう感じていなかったのは、警察のおかげだと思う。
- 委員になって警察の活動を知ることができ、住民として感謝している。
会議で聞いた話を周りに伝えるなどして、みんなで事件事故を防いでいくことができ
ばいいと思っている。

7 署長総括

8 閉会

【開催状況】

